

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009函第28号	
事故等種類	衝突（消波ブロック）	
発生日時	平成21年4月12日 23時30分ごろ	
発生場所	北海道留萌港南防波堤灯台から真方位173°900m付近 （概位 北緯43°57.3′ 東経141°37.9′）	
事故等調査の経過	平成21年5月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 第三十三 <sup>だいひこ</sup> 大彦丸、108トン	
船舶番号、船舶所有者等	125631、石崎漁業株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船首部外板、バルバスバウに凹損及び船底部にき裂を伴う凹損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか7人が乗り組み、漁場から留萌港向け約130°の針路、約9～10ノットの速力で自動操舵により帰航中、単独で船橋当直中の船長が居眠りに陥り、平成21年4月12日23時30分ごろ、留萌港南防波堤敷設の消波ブロックに船首部が衝突した。</p> <p>本船は、自力で留萌港へ帰港し、稚内港に回航のうえ上架され、船首部外板、バルバスバウに凹損及び船底部にき裂を伴う凹損が生じていることが確認された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風 なし、視界 良好</p> <p>海象：波なし</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、単独で船橋当直中の船長が居眠りに陥り、消波ブロックに向け航行したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、夜間、留萌港南防波堤灯台南方沖において、本船が漁場から帰航中、単独で船橋当直中の船長が居眠りに陥ったため、消波ブロックに衝突したことにより発生したものと考えられる。	